

令和6年度 横浜市鶴ヶ峰地域ケアプラザPDCAシート\_公表用（事業計画書、事業報告書、事業実績評価）

ー総括表ー		
◆ 事業計画		
<input type="checkbox"/> 地域の現状と今後の方向性		
<p>・コロナ禍による長期間の活動自粛により、高齢者の閉じこもりは一層すすみ、心身の機能が低下している方も多い。身近な場所での集いの場の拡充だけでなく、地域ニーズに応じた介護予防活動の普及啓発のための新たなアプローチが求められている。</p> <p>→様々なプログラムやアプローチ方法を検討し、集いの場への参加やその他介護予防のための取り組みを促し、継続・習慣化 できるような支援が必要である。</p> <p>・高齢独居、高齢者のみ世帯、認知症、身体・知的・精神疾患等により、地域で孤立化している方の相談が増加傾向にある。それらの人々の地域での早期発見及び支援者が早期介入できる体制と仕組みづくりを行っていく。</p> <p>・「8050問題」「高齢者虐待」等、複合的な問題を抱えたケースを担当するケアマネジャーがスムーズに支援が出来るように、助言や情報提供を行い、関係機関へ繋げられるよう支援していく</p> <p>・昨年度より多くの地域活動が再開され活性化されている。</p> <p>→地域主体の活動が維持出来る様に担い手メンバーや参加メンバーとの密な連携体制を確立して支援活動を行う</p> <p>・40代～70代前半の働き世代・団塊の世代の繋がりは薄い傾向にある。</p> <p>→福祉教育等で繋がりが有る子供たちを通じて親世代にも地域ケアプラザを知ってもらう機会を作る</p>		
<div> <div>新規</div> <div>継続</div> <div>ー具体的な取組内容ー</div> </div>		
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<p>・つるがみね健康教室（介護予防普及強化事業）や、その他介護予防事業（コグニサイズ、元気ダンス）を毎月開催し高齢者が自発的かつ継続的に介護予防に取り組めるよう普及・啓発を行う。必要に応じてCP以外で開催される介護予防グループやその他インフォーマルサービスを紹介したり、個別支援を実施する。</p> <p>・住民主体の介護予防グループには、グループの自立した活動を支援出来るよう、必要な介入（見守り・助言・出張講座の開催）を行う。</p>
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<p>・住民座談会の開催（包括レベル地域ケア会議）。地域課題解決に向けた社会資源の開発、地域ネットワークの構築に取り組む。</p>
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<p>・地域のケアマネジャーと医療機関、インフォーマルサービス、高齢者施設、障がい者施設などの関係機関と連携が取れるようにしていき、複雑なケースや困難ケースへの支援が出来るよう支援していく。</p>
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<p>・地域アセスメントを更に強化して、活動が停滞している地域活動団体に対しては、必要に応じて協議体開催を提案、団体メンバーの一体化が維持出来る様、支援を推進していく。</p>
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<p>・地域と連携し世代間交流を目的としたプログラムを開催。こどものみならず、親世代にもケアプラザを知ってもら機会を作る。</p>
◆ 事業報告・事業実績評価		
<input type="checkbox"/> 振り返り		
<p>介護予防事業を毎月開催（つるがみね健康教室、コグニサイズ、元気ダンス）しフレイル予防の4本柱（運動・栄養・口腔・社会参加）や認知症予防・熱中症予防等の内容で普及啓発できた。加えて地域の介護予防グループの自立度に応じた必要な支援（見守り・助言・講師調整・出張講座の開催等）し地域住民が主体的に介護予防が担えるようアプローチできた。</p> <p>住民座談会（包括レベル地域ケア会議）を開催して、地域課題解決に向けた社会資源についての啓発、地域ネットワークの構築に取り組むことができた。</p> <p>定期的な勉強会の開催（ケアマネ連絡会、介護予防支援・マネジメント研修、医療と福祉関係者の勉強会）により、地域ケアマネジャーが必要としている制度の概要、医療的な知識、ケアマネジメントに関すること、インフォーマルサービス等幅広い内容での開催が出来た。</p> <p>高齢化率及び独居率の高い地区において、担い手メンバーとの連携を図り移動販売を導入。定期開催をする事で買物支援の他、集いの場として高齢者見守り体制の推進に繋がった。</p> <p>地区社会福祉協議会が実施している高齢者サロンと共催で学齢期の子供との将棋を通じた交流の機会を創出。親子で参加する方もおり、子供だけでなく親世代とケアプラザ・地区社会福祉協議会が繋がる良い機会となった。</p>		
<input type="checkbox"/> 区からのコメント		
<p>・引き続き、鶴ヶ峰地区の強みであるたくさんの行事や地域住民のつながりの強さを生かして事業展開できるようお願いします。</p> <p>・地域組織と連携し、それぞれの視点での課題を共有しながら、解決に向けた取り組みを行っています。地域の課題を踏まえ、地域の方と共に子供や障害など分野ごとの部会にて課題や取組について検討されています。取組を続けていただけますと幸いです。</p> <p>・引き続き安定的な施設運営を行うため、職員を人的資本と捉え、所長のリーダーシップのもと、相談体制の整備や人材育成の取組を進め、職員一人ひとりが働きやすい職場環境の更なる改善に努めてください。</p>		

# 令和6年度鶴ヶ峰地域ケアプラザ事業計画書・報告書(施設運営、介護保険事業)

## 1 施設の適切な運営について

	公正・中立性の確保について	コンプライアンスへの対応について (事故防止、個人情報保護等)
取組計画	介護保険サービスの利用に関する相談を受けた際には、幅広い選択肢の中から、相談者のニーズに合った居宅介護支援事業所やサービス事業所を選定できるように、旭区ケアマネジャーの空き情報やハートページ等により情報を提供します。また年に1回アンケートを実施し、各サービスの利用者や自主事業の参加者、地域包括支援センターの相談者等からいただいた評価をもとに対応の振り返りを行い、より良い事業運営に反映させていきます。	個人情報保護・情報セキュリティ研修や事故防止研修、ヒヤリハットの検討、周知等、事故防止に向けた研修等を実施します。個人情報がある書類の持ち出しや郵送・FAX時等のダブルチェックなど個人情報の取り扱いについては、法人共通ルールを遵守し、事故防止に努めます。万一、事故や苦情が発生した際は、事実確認後、当事者、関係機関への報告を速やかに行います。
実績	(1)相談者のニーズに合った事業所(人員体制や併設サービスなど)を選択できるように、旭区ケアマネジャー空き情報の提示やハートページ等で事業所に関する情報を提供しました。 (2)地域ケアプラザにおけるアンケート等を通して、自主事業参加者、介護予防支援利用者、地域包括支援センター相談利用者等から、公正中立な対応が行われている旨の評価をいただきました。 (3)公正・中立の立場からの意見・調整を行う第三者委員制度を法人内に設置し、適切な苦情解決に繋がる体制を整備しています。	(1)職員の退職や異動に伴い、人員体制が不安定になったことが影響し、上半期に情報漏洩事故が4件発生してしまいました。全職員を対象とした個人情報保護・情報セキュリティ研修の実施はもとより、各専門職会議での対策の検討、チェック様式の変更やシミュレーション訓練などの実施により、下半期以降は、事故の発生は0件となっています。 (2)提供票や計画書をはじめ、外部に送る書類の郵送・FAXについては、様式を変更し、よりチェック機能を強くしました。デイサービスの記録書や連絡帳等の封入は、ルールに則った上で必ずダブルチェックを行うことを徹底しました。 (3)毎月の会議で、職員の個人情報の取扱い状況について、ヒヤリハットの有無等を確認するなど、意識づけを継続して行うようにしました。 (4)事故防止の為、危険予測の研修を行うとともに、会議等で実際に発生した事故やヒヤリハットの振り返りを行いました。 (5)事故や苦情が発生した際は、速やかに事実を確認し、当事者への謝罪し、関係機関へ速やかに報告しました。

## 2 指定介護予防支援事業、居宅介護支援事業

	指定介護予防支援事業 第1号介護予防支援事業	居宅介護支援事業
目標	・専門職として誠意を持って業務遂行すると共に、公正中立な立場から支援をします。 ・常にお客様の立場に立ち、ご本人の意思及び人格を尊重すると共に、適切な介護予防計画の立案に努めます。	・お客様のニーズに対し、迅速な対応を可能にするための体制づくりをします。 ・お客様、ご家族様に寄り添い、自立支援を目的に適切な支援を通じ、信頼関係を構築します。
利用料金	【サービスに係る費用】 指定介護予防支援に要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十九号)及び横浜市介護予防ケアマネジメント実施要綱に基づく金額  【その他料金】 交通費 ・事業所の通常の事業の実施地域を超えたところから交通機関を利用した実費を徴収します。	【サービスに係る費用】 指定居宅介護支援に要する費用の額の算定に関する基準(厚生省告示第二十号)に基づく金額  【その他料金】 交通費 ・事業所の通常の事業の実施地域を超えたところから交通機関を利用した実費を徴収します。

職員体制	保健師兼管理者1名(常勤兼務) 保健師1名(常勤兼務)主任ケアマネジャー1名(常勤兼務) 社会福祉士1名(常勤兼務) 介護支援専門員 4名(非常勤専従4名)	管理者1名(常勤兼務) 介護支援専門員4名(常勤専従3名、常勤兼務1名)
契約者数	280	119

### 3 通所系サービス事業

	通所介護・第1号通所介護	(介護予防)認知症対応型通所介護	地域密着型通所介護
目標	・お客様と介護者様、それぞれの思いを大切にし、気持ちに寄り添うあたたかい支援を提供します。	・お客様がご自分らしく過ごせる環境と、介護者様が安心して介護を委ねられる場所を目指します。	
実施体制	【実施日数】359日(12/29～1/3以外) 【提供時間】日～土(祝も含む) 9:30～16:30 【定員】 40名	【実施日数】359日(12/29～1/3以外) 【提供時間】日～土(祝も含む) 9:30～16:30 【定員】 12名	【実施日数】 【提供時間】 【定員】
利用料金	【サービスに係る費用】 指定居宅サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生省告示第十九号)及び横浜市介護予防・日常生活支援総合事業実施要綱に基づく金額	【サービスに係る費用】 指定地域密着型サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十六号)及び指定地域密着型介護予防サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十八号)に基づく金額	【サービスに係る費用】 指定地域密着型サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十六号)に基づく金額
	【その他料金】 昼食代 750円 当日キャンセル代 500円	【その他料金】 昼食代 750円 当日キャンセル代 500円	【その他料金】
職員体制	管理者1名(常勤兼務)・相談員5名(常勤兼務)・看護職9名(非常勤兼務)・機能訓練指導員9名(非常勤兼務)・介護職23名(常勤兼務5名、非常勤兼務18名)・調理員6名(非常勤専従)・運転手8名(非常勤専従)	管理者1名(常勤兼務)・相談員5名(常勤兼務)・看護職9名(非常勤兼務)・機能訓練指導員9名(非常勤兼務)・介護職23名(常勤兼務5名、非常勤兼務18名)・調理員6名(非常勤専従)・運転手8名(非常勤専従)	
契約者数等	【延べ利用者数】 8206 【契約者数】 89	【延べ利用者数】 3026 【契約者数】 27	【延べ利用者数】 【契約者数】

令和6年度「横浜市鶴ヶ峰地域ケアプラザ」  
収支予算書及び報告書（一般会計）＜地域活動交流＞

収入の部

(単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	17,933,995	1,254,870	19,188,865	18,735,865	453,000	横浜市より
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）	0	0	0	207,700	△ 207,700	
雑入	0	0	0	19,277	△ 19,277	
印刷代	0	0	0	1,260	△ 1,260	
自動販売機手数料	0	0	0	17,714	△ 17,714	
その他	0	0	0	303	△ 303	
その他	3,962,744	0	3,962,744	0	3,962,744	
収入合計	21,896,739	1,254,870	23,151,609	18,962,842	4,188,767	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	12,788,239	0	12,788,239	9,344,045	3,444,194	法人本部経費を含みます
本俸	9,644,640	0	9,644,640	8,168,912	1,475,728	
社会保険料	1,442,857	0	1,442,857	956,796	486,061	
手当計	1,462,870	0	1,462,870	7,595	1,455,275	
健康診断費	60,997	0	60,997	27,473	33,524	
勤労者福祉共済掛金	166,875	0	166,875	7,506	159,369	
退職給付引当金繰入額	0	0	0	170,626	△ 170,626	
その他	10,000	0	10,000	5,137	4,863	
事務費	900,000	0	900,000	1,044,958	△ 144,958	法人本部経費を含みます
旅費	11,000	0	11,000	5,429	5,571	
消耗品費	174,215	0	174,215	70,101	104,114	
会議贈い費	0	0	0	9,314	△ 9,314	
印刷製本費	95,500	0	95,500	81,269	14,231	
通信費	272,349	0	272,349	219,888	52,461	
使用料及び賃借料	10,560	0	10,560	55,605	△ 45,045	
自販機目的外使用料（横浜市への支出）	10,560	0	10,560	10,560	0	
その他	0	0	0	45,045	△ 45,045	
備品購入費	0	0	0	14,806	△ 14,806	
図書購入費	0	0	0	0	0	
施設賠償責任保険	26,352	0	26,352	21,155	5,197	
職員等研修費	11,500	0	11,500	4,594	6,906	
振込手数料	0	0	0	220	△ 220	
リース料	35,579	0	35,579	46,636	△ 11,057	
手数料	12,310	0	12,310	5,775	6,535	
地域協力費	5,000	0	5,000	8,750	△ 3,750	
その他	245,635	0	245,635	501,416	△ 255,781	
事業費	1,500,000	0	1,500,000	302,081	1,197,919	法人本部経費を含みます
運営協議会経費	0	0	0	0	0	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）	1,500,000	0	1,500,000	302,081	1,197,919	
その他	0	0	0	0	0	
太陽光発電設備及び蓄電池保守点検	115,500	0	115,500	115,500	0	
太陽光発電設備及び蓄電池保守点検	115,500	0	115,500	115,500	0	
太陽光発電設備及び蓄電池修繕（追加）	0	0	0	0	0	
太陽光発電設備及び蓄電池修繕（追加）	0	0	0	0	0	
SNSによる広報業務等モデル実施（追加）	0	0	0	0	0	
SNSによる広報業務等モデル実施（追加）	0	0	0	0	0	
管理費	6,119,000	0	6,119,000	7,753,816	△ 1,634,816	法人本部経費を含みます
光熱水費	2,845,398	0	2,845,398	4,250,001	△ 1,404,603	
清掃費	1,993,056	0	1,993,056	1,993,056	0	
機械警備費	118,254	0	118,254	118,254	0	
設備保全費	1,042,292	0	1,042,292	1,041,744	548	
空調衛生設備保守	334,430	0	334,430	334,430	0	
消防設備保守	54,200	0	54,200	54,200	0	
電気設備保守	345,435	0	345,435	344,887	548	
害虫駆除清掃保守	19,709	0	19,709	19,709	0	
駐車場設備保全費	0	0	0	0	0	
その他保全費	288,518	0	288,518	288,518	0	
共益費	120,000	0	120,000	0	120,000	
その他	0	0	0	350,761	△ 350,761	
修繕費	474,000	0	474,000	1,642,806	△ 1,168,806	予算：指定額
公租公課	0	0	0	0	0	法人本部経費含みます
事業所税	0	0	0	0	0	
消費税	0	0	0	0	0	
印紙税	0	0	0	0	0	
その他	0	0	0	0	0	
その他	0	0	0	0	0	法人本部経費含みます
支出合計	21,896,739	0	21,896,739	20,203,206	1,693,533	
差引	0	1,254,870	1,254,870	△ 1,240,364	2,495,234	水道光熱費の高騰、修繕費の増加

自主事業費 収入	0	0	0	207,700	△ 207,700	
自主事業費 支出	1,500,000	0	1,500,000	302,081	1,197,919	
自主事業 収支	△ 1,500,000	0	△ 1,500,000	△ 94,381	△ 1,405,619	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	17,714	△ 17,714	目的外使用許可（自販機）による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	10,560	0	10,560	10,560	0	目的外使用許可（自販機）による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	△ 10,560	0	△ 10,560	7,154	△ 17,714	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

令和6年度「横浜市鶴ヶ峰地域ケアプラザ」  
収支予算書及び報告書（特別会計）＜包括等＞

収入の部 (単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料【包括】	30,464,861	12,838	30,477,699	27,931,341	2,546,358	横浜市より
指定管理料【介護予防】	154,000	0	154,000	154,000	0	横浜市より
指定管理料【生活支援】	5,937,404	0	5,937,404	5,937,404	0	横浜市より
指定管理料【チームオレンジ】	0	0	0	0	0	横浜市より
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【包括】	0	0	0	110,900	△ 110,900	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】	0	0	0	0	0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】	0	0	0	5,000	△ 5,000	
雑入	0	0	0	99,545	△ 99,545	
印刷代	0	0	0	0	0	
自動販売機手数料	0	0	0	17,711	△ 17,711	
その他	0	0	0	81,834	△ 81,834	その他（実習生受入研修収入）、研修交通費
その他	2,418,000	0	2,418,000	0	2,418,000	
収入合計	38,974,265	12,838	38,987,103	34,238,190	4,748,913	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	34,886,265	0	34,886,265	28,729,480	6,156,785	法人本部経費を費含まず
本俸	24,242,762	0	24,242,762	19,970,293	4,272,469	
社会保険料	4,193,368	0	4,193,368	3,512,606	680,762	
手当計	5,611,006	0	5,611,006	300,684	5,310,322	
健康診断費	54,442	0	54,442	21,115	33,327	
勤労者福祉共済掛金	750,937	0	750,937	24,006	726,931	ハマふれんど
退職給付引当金繰入額	0	0	0	682,500	△ 682,500	
その他	33,750	0	33,750	4,218,276	△ 4,184,526	
事務費	480,720	0	480,720	1,464,795	△ 984,075	法人本部経費を費含まず
旅費	37,000	0	37,000	34,798	2,202	
消耗品費	74,215	0	74,215	67,869	6,346	
会議随費	0	0	0	0	0	
印刷製本費	95,500	0	95,500	81,266	14,234	
通信費	195,750	0	195,750	464,909	△ 269,159	
使用料及び賃借料	10,560	0	10,560	55,605	△ 45,045	
自販機目的外使用料（横浜市への支出）	10,560	0	10,560	10,560	0	
その他	0	0	0	45,045	△ 45,045	
備品購入費	0	0	0	14,805	△ 14,805	
図書購入費	0	0	0	0	0	
施設賠償責任保険	5,195	0	5,195	21,155	△ 15,960	
職員等研修費	55,000	0	55,000	19,410	35,590	
振込手数料	0	0	0	440	△ 440	
リース料	0	0	0	46,637	△ 46,637	
手数料	0	0	0	5,775	△ 5,775	
地域協力費	7,500	0	7,500	28,750	△ 21,250	
その他	0	0	0	623,376	△ 623,376	
事業費	1,855,280	0	1,855,280	769,755	1,085,525	法人本部経費を費含まず
協力医	630,000	0	630,000	294,000	336,000	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【包括】	750,000	0	750,000	297,805	452,195	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】	154,000	0	154,000	142,880	11,120	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】	0	0	0	35,070	△ 35,070	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【チームオレンジ】	321,280	0	321,280	0	321,280	
その他	0	0	0	0	0	
管理費	1,626,000	0	1,626,000	2,061,131	△ 435,131	法人本部経費を費含まず
光熱水費	789,165	0	789,165	1,129,746	△ 340,581	
清掃費	528,344	0	528,344	529,799	△ 1,455	
機械整備費	31,434	0	31,434	31,434	0	
設備保全費	277,057	0	277,057	368,588	△ 91,531	
空調衛生設備保守	86,132	0	86,132	88,897	△ 2,765	
消防設備保守	14,407	0	14,407	14,407	0	
電気設備保守	91,821	0	91,821	183,352	△ 91,531	
害虫駆除清掃保守	5,239	0	5,239	5,239	0	
駐車場設備保全費	0	0	0	0	0	
その他保全費	79,458	0	79,458	76,693	2,765	
共益費	0	0	0	0	0	
その他	0	0	0	1,564	△ 1,564	
修繕費	126,000	0	126,000	126,000	0	法人本部経費を費含まず
公租公課	0	0	0	0	0	
事業所税	0	0	0	0	0	
消費税	0	0	0	0	0	
印紙税	0	0	0	0	0	
その他	0	0	0	0	0	
その他	0	0	0	0	0	法人本部経費を費含まず
支出合計	38,974,265	0	38,974,265	33,151,161	5,823,104	
差引	0	12,838	12,838	1,087,029	△ 1,074,191	

自主事業費 収入	0	0	0	115,900	△ 115,900	
自主事業費 支出	1,225,280	0	1,225,280	475,755	749,525	
自主事業 収支	△ 1,225,280	0	△ 1,225,280	△ 359,855	△ 865,425	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	17,711	△ 17,711	目的外使用許可（自販機）による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	10,560	0	10,560	10,560	0	目的外使用許可（自販機）による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	△ 10,560	0	△ 10,560	7,151	△ 17,711	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

令和6年度 地域ケアプラザ収支予算書及び報告書＜介護保険事業分＞

施設名:横浜市鶴ヶ峰地域ケアプラザ

(単位:千円)

	科目	介護予防支援			居宅介護支援			通所介護			認知症対応型通所介護		
		予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引
収入	介護保険収入	10,426	9,589	837	24,203	23,320	883	76,913	66,220	10,693	38,731	43,067	-4,336
	その他	7,524	6,086	1,438	1,009	1,004	5	15,791	22,388	-6,597	6,460	8,386	-1,926
	事業・負担金収入	7,524	6,066	1,458	0	0	0	8,562	15,039	-6,477	4,310	5,638	-1,328
	利用者等収入	0	0	0	0	0	0	6,952	6,326	626	2,150	2,314	-164
		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	その他	0	20	-20	1,009	1,004	5	277	1,023	-746	0	434	-434
	収入合計(A)	17,949	15,675	2,274	25,213	24,324	889	92,704	88,608	4,096	45,191	51,453	-6,262
支出	人件費	7,666	7,356	310	18,333	19,779	-1,446	78,126	70,730	7,396	32,405	29,869	2,536
	事務費	675	170	505	1,095	936	159	8,572	4,009	4,563	2,605	1,106	1,499
	事業費	0	0	0	37	27	11	7,674	10,881	-3,207	2,459	3,605	-1,146
	管理費	0	0	0	469	419	50	5,511	5,097	414	1,450	1,426	24
	その他	5,746	4,963	783	0	0	0	120	138	-18	0	0	0
	介護予防プラン委託料	5,746	4,963	783	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0	120	138	-18	0	0	0
	支出合計(B)	14,087	12,489	1,598	19,935	21,161	-1,226	100,003	90,855	9,148	38,918	36,006	2,912
収支 (A)－(B)		3,862	3,186	676	5,277	3,163	2,114	-7,299	-2,247	-5,053	6,273	15,447	-9,174

※ 介護予防プランを他事業者へ委託する場合の取扱は、介護報酬を一旦全額収入に計上した後、他事業者へ委託料として支払う分を支出に計上してください。

※ 上記以外の事業を実施している場合は、事業ごとに列を追加して記載してください。

令和6年度 自主事業計画書・報告書

■ 事業					■ 事業の性質		■ 主な対象者、従たる対象者		
1：地域活動交流事業	2：地域包括支援センター運営事業				1：優先的に取り組みが求められる事業		1：高齢者	2：障害児・者	3：養育者及び乳幼児
3：生活支援体制整備事業	4：共催（１と２）	5：共催（１と３）			2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業		4：子ども・青少年	5：地域	6：事業者
6：共催（２と３）	7：共催（１と２と３）						7：その他		

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
1	カルチャー広場	平成13年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	①交流の場の提供 ②趣味活動の機会を作り、生活に意欲を持てるよう支援 ③ボランティアの育成	5:地域		・地域の方を対象に開催 ・講師を地域のボランティアの方に依頼し開催。	12	118
2	鶴ちゃん喫茶	平成24年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	①精神障害がある方々の仲間づくり支援 ②地域の作業所や民生委員等関係機関との連携	2:障害児・者		お話・交流会 毎月第1水曜日	12	0
3	百人一首を通じて美しい文字を学びましょう	令和3年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	①ケアプラザ機能の周知 ②交流の場の提供 ③趣味活動の機会を作り、生活に意欲を持てるよう支援 ④ボランティアの育成	5:地域		百人一首を通じて美しいひらがなの書き方を学ぶ。	11	90
4	子連れdeヨガ	平成29年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	①親子の心身の健康の維持 ②交流の場の提供、子育ての情報提供 ③親子のリフレッシュの機会の確保	3:養育者及び乳幼児		母親の健康維持やリフレッシュにも焦点を当てた親子ヨガ教室。	9	106
5	えくぼ教室	平成26年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	①概ね2～4歳児の親子で、特に障がいがあると思われる幼児や育児不安の強い養育者への育児支援と発達援助 ②さまざまな経験の中で発達を促し、学習と交流の機会の場となるよう支援	4:子ども・青少年		・福祉保健センターと連携実施 手遊び、リズム遊び、育児相談等 ・クリスマス等季節感を取り入れた特別プログラムを提供	28	255
6	かるがもサロン	平成17年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	①親子の心身の健康の維持 ②交流の場の提供、子育ての情報提供 ③親子のリフレッシュの機会の確保 ④関係機関とのネットワーク作り	3:養育者及び乳幼児		・鶴ヶ峰地区 保健活動推進員による親子の居場所作りサロン ・手遊びやパネルシアター ・毎月第1木曜日	10	467
7	ふれあいサロン	平成17年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	①交流の場の提供 ②健康の促進や維持 ③趣味活動の機会を作り、生活に意欲を持てるよう支援	1:高齢者		・鶴ヶ峰地区社会福祉協議会主催の居場所づくりサロン ・太極拳、社交ダンス、囲碁将棋などのプログラムを実施 ・毎月第1・3・4 金曜日	33	1287
8	語り部サロン	平成14年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	①意欲向上と自己表現の場 ②外出と交流の機会の開催 ③ボランティアの育成	1:高齢者		・参加者は絵本や民話を読み合い、昔を回想するなどコミュニケーションを図る。 ・ボランティアは高齢者の聞き役としてコミュニケーションの活性化を支援。	11	60
9	歴史講座	令和4年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	①交流の場の提供 ②趣味活動の機会を作り、生活意欲が持てるよう支援 ③閉じこもり・介護予防	5:地域		・地域にゆかりの武将や史跡についての講和 ・講師を横浜市八聖殿郷土資料館に依頼する。	4	120
10	鶴ヶ峰小学校3年生 福祉教育	平成23年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	①ケアプラザ機能の周知 ②福祉教育プログラムの提供 ③高齢者や障がい者への正しい理解の啓発	7:その他		・ケアプラザ機能についての紹介 ・認知症サポーター養成講座 ・ケアプラザ(通所介護)との交流など、年間を通して実施	7	319
11	たのしく体を動かそう おやこ体操	平成30年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	①ケアプラザ機能の周知 ②子育ての不安、負担の減少 ③母親同士の仲間づくり支援 ④関係機関との連携	3:養育者及び乳幼児		体育協会に講師を依頼し、親子で出来る体を使った遊びを学ぶ	2	0
12	ギャラリーA to Z	平成15年度	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	①ケアプラザ機能の周知 ②交流の場の提供 ③趣味活動の機会を作り、生活に意欲を持てるよう支援 ④ボランティアの育成	5:地域		・1F情報ラウンジに作品の展示 ・来館者の意見を聞き取り、次回の展示内容の参考となるよう努める	10	0
13	まが玉を作ってみよう	令和5年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	①小学生を対象とした居場所作り ②歴史を通じた郷土意識の醸成 ③ケアプラザの機能周知	4:子ども・青少年		・夏休み自由研究向け講座として実施。 ・講師を横浜市八聖殿郷土資料館に依頼する。	1	23
14	ご長寿に聞く ～語り継ぎたい街の今・昔～	令和6年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	①郷土愛の醸成 ②趣味を通じた仲間づくり支援 ③ケアプラザ機能の周知。 ④地域ボランティアの発掘	5:地域	1:高齢者	・「鶴ヶ峰の歴史」を記憶している地域の高齢者の活躍の場 ・鶴ヶ峰の歴史に興味・関心のある方々と繋がる機会となるよう開催する。	0	0



■ 事業	■ 事業の性質	■ 主な対象者、従たる対象者
1：地域活動交流事業      2：地域包括支援センター運営事業 3：生活支援体制整備事業   4：共催（１と２）      5：共催（１と３） 6：共催（２と３）      7：共催（１と２と３）	1：優先的に取り組みが求められる事業 2：福祉保健活動に発展させることを ねらった事業	1：高齢者      2：障害児・者      3：養育者及び乳幼児 4：子ども・青少年   5：地域      6：事業者 7：その他

No	事業名	開始 年度	事業	事業の 性質	事業目的	主な 対象者	従たる 対象者 (複数選択 可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施 回数	延べ 参加 人数
15	書初め教室	平成25年度	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	①ケアプラザ機能の周知 ②交流の場の提供 ③趣味活動の機会を作り、生活に意欲を持てるよう支援 ④ボランティアの育成	5：地域		小学生対象とした書初め教室	1	18
16	自分で縄をなつてしめ縄飾りを作ってみよう	令和5年	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	①小学生を対象とした居場所作り。 ②歴史を通じた郷土意識の醸成 ③ケアプラザの機能周知	5：地域		・藁から縄をないしめ縄を作る。 ・講師を横浜市八聖殿郷土資料館に依頼する。	1	15
17	認知症当事者と介護者の集い「カフェdeらん」	平成28年度	2：地域包括支援センター運営事業	1：優先的に取り組み	・安心して介護者の抱える感情を表出できる場として開催します。 ・介護者相互情報交換をしていきます。 ・介護者の休養やリフレッシュおよび役立つ社会資源の提供をしていきます。	7：その他		・介護者や介護者OB/OGを中心に、介護者カフェを開催。茶話会、情報交換、勉強会を実施。 毎月第4水曜日 年12回	12	131
18	鶴ちゃんコール	平成29年度	2：地域包括支援センター運営事業	1：優先的に取り組み	・一人暮らしの方や福祉サービスに繋がっていない方に対しての見守りを目的とします。 ・地域福祉関係者等により、見守り電話を行い、ネットワーク構築を図ります。	1：高齢者		・週1回の見守り電話の実施 (申込者の希望により月水木のいずれか午前中)	102	555
19	オレンジデコレーションキャンペーン	令和4年度	2：地域包括支援センター運営事業	1：優先的に取り組み	①認知症の普及啓発 ②SOSネットワークシステムの周知 ③相談窓口の周知 ④福祉教育	5：地域		オレンジデコレーションキャンペーン 9月～10月 ①オレンジガーデニング ②メッセージツリー ③写真展、④館内装飾	1	119
20	司法書士個別無料相談会	令和元年度	2：地域包括支援センター運営事業	1：優先的に取り組み	①地域住民のための、司法書士による成年後見制度・遺言・相続等の無料相談 ②総合相談事業分の無料相談 ③地域包括支援センターと専門職相談との関係づくり	5：地域		司法書士による個別相談会 奇数月第4土曜日	6	16
21	税理士個別無料相談会	令和6年度	2：地域包括支援センター運営事業	1：優先的に取り組み	①地域住民のための、税理士による成年後見制度・遺言・相続等の無料相談 ②総合相談事業分のケース相談 ③地域包括支援センターと専門職相談との関係づくり	5：地域		税理士による個別相談会 偶数月第3土曜日	5	18
22	出張講座(鶴ヶ峰地区地域ケア部)	令和5年度	2：地域包括支援センター運営事業	1：優先的に取り組み	地域住民や団体からの依頼による講座の開催	5：地域		講話 令和6年4月10日(水)鶴ヶ峰地区地域ケア部	1	12
23	エンディングノートの書き方講座「マンツーマンではじめよう！エンディングノートを書いてみませんか」	令和5年度	2：地域包括支援センター運営事業	1：優先的に取り組み	①エンディングノートの普及啓発 ②成年後見制度の普及啓発	5：地域		エンディングノートの書き方講座 申込に応じて随時開催	3	3
24	～あなたらしく生きるための終活講座～「最新の葬儀事情」	令和5年度	2：地域包括支援センター運営事業	1：優先的に取り組み	①人生のゴールを前向きに捉える。 ②成年後見制度の普及啓発。 ③地区作成のエンディングノートの普及啓発。	5：地域		地域の葬儀会社による講話 令和6年11月23日(土)	1	21
25	自治会・町内会アセスメント	令和5年度	3：生活支援体制整備事業	1：優先的に取り組み	地域活動の把握、状況を理解して、ニーズ及び課題を分析、鶴ヶ峰ケアプラザとして行える支援活動を検討する。	5：地域		年間を通して、地域の役員やキーパーソン、地域住民から直接ヒアリングする。 随時実施。	19	27
26	おしゃべりカフェつるがみね支援	令和元年度	3：生活支援体制整備事業	2：発展させる ねらい	住民主体とした安定運営を行い、地域にとって孤独・孤立予防として必要な交流の場を継続して行ける様に支援を行う。	1：高齢者		定期的に打ち合わせを開催し、担い手の状況やモチベーションを確認しながら安定した活動の支援を行なう。随時実施。	7	20
27	中田カフェ支援	平成30年度	3：生活支援体制整備事業	2：発展させる ねらい	住民主体とした安定運営を行い、地域にとって孤独・孤立予防として必要な交流の場を継続して行ける様に支援を行う。	1：高齢者		定期的に打ち合わせを開催し、担い手の状況やモチベーションを確認しながら安定した活動の支援を行なう。随時実施。	6	17
28	鶴の会議	令和2年度	3：生活支援体制整備事業	1：優先的に取り組み	①ふれあい給食会(第1～第4鶴の会)の顔の見える関係づくり ②活動状況の確認と、今後の方向性や現状課題等を団体間で共有	1：高齢者		・「第1～第4鶴の会」代表者を集めた情報共有の場を開催。 年3回実施予定(7月、11月、3月)	3	27
29	ケアマネ連絡会	平成18年度	2：地域包括支援センター運営事業	1：優先的に取り組み	地域の居宅介護支援事業所のケアマネジャーの資質向上を目指して、研修会・連絡会を年4～5回開催する。	6：事業者		・奇数月 第2火曜日開催 ・今年度は、生活困窮、高齢者虐待、消費者被害についての研修を開催予定	6	80



■ 事業	■ 事業の性質	■ 主な対象者、従たる対象者
1：地域活動交流事業      2：地域包括支援センター運営事業 3：生活支援体制整備事業   4：共催（１と２）      5：共催（１と３） 6：共催（２と３）      7：共催（１と２と３）	1：優先的に取り組みが求められる事業 2：福祉保健活動に発展させることを ねらった事業	1：高齢者      2：障害児・者      3：養育者及び乳幼児 4：子ども・青少年   5：地域      6：事業者 7：その他

No	事業名	開始 年度	事業	事業の 性質	事業目的	主な 対象者	従たる 対象者 (複数選択 可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施 回数	延べ 参加 人数
30	医療と福祉関係者の勉強会	平成21年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	エリア内の医療関係者と福祉関係者が一同に集まり、顔を合わせながら一緒に学ぶことで、お互いの立場ややるべきことを共有することで、地域包括ケアシステムの構築を図る。	6:事業者		・年1回 ・他職種連携がスムーズに出来ることを目的として開催。	1	17
31	いきいき！コグニサイズ	平成29年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	・地域の仲間作りと交流の場の提供 ・認知症について正しい知識と予防について学び、実践できる場の提供 ・介護予防に役立つ脳と体の運動と実践について学ぶ場の提供	1:高齢者		・運動指導士による講義、実践(コグニステップ、コグニラダー、コグニウォーク等) 毎月第1月曜日 年12回	12	94
32	みな元気旭グループ活動支援	平成22年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	・みな元気旭グループを対象とした、グループ活動継続の支援	5:地域		・ひまわり会(西川島町西部町内会館)、鶴ヶ峰本町いきいき生活講座(鶴ヶ峰本町会館)、小三長寿ランドゴルフ部(栢谷公園)の支援	2	28
33	元気づくりステーション活動支援	令和2年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	・元気づくりステーションを対象とした、グループ活動継続の支援	5:地域		・栢谷公園健康クラブ(栢谷公園)、ローズサークル(県営鶴ヶ峰アパート集会所)の支援	2	52
34	つながりぬ健康教室	令和2年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	・地域の仲間作りと交流の場の提供 ・健康寿命を延伸し、運動、口腔、栄養をはじめとした、介護状態を予防するための知識と実践について学ぶ場の提供	1:高齢者		・運動指導士、管理栄養士などを中心とした専門職を講師に招いた講座を実施。 毎月第4木曜日 年12回	12	133
35	介護予防カレンダー	令和2年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	・健康寿命を延伸し、介護状態を予防するための活動の普及啓発・促進 ・ケアプラザや地域で開催される介護予防事業への参加・継続の意欲の促進	1:高齢者		・ケアプラザで開催される介護予防事業をカレンダーとして一覧にし、事業参加者や地域の高齢者に配布する 年12回 発行	12	360
36	介護予防活動グループ活動支援	令和2年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	・地域の介護予防活動グループを対象とした、グループ活動継続の支援	5:地域		・介護予防活動グループが主体的に活動できるよう支援する。 ・介護予防活動グループの自立度に応じた支援(見守り・助言・出張講座など)。	6	135
37	みんなde元気ダンス！	令和4年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	・地域の仲間作りと交流の場の提供 ・認知症について正しい知識と予防について学び、実践できる場の提供 ・介護予防に役立つ脳と体の運動と実践について学ぶ場の提供	1:高齢者		・介護予防ダンス協会講師によるダンスを取り入れた介護予防体操・運動の実践 ・毎月第4火曜日 年12回	12	131
38	おかねの教室	令和6年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	①小学生を対象とした居場所作り ②ケアプラザの機能周知	4:子ども・青少年		・夏休み自由研究向け講座として実施。 ・講師を横浜銀行に依頼する	1	27
39	こども囲碁・将棋サロン	令和6年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	①小学生を対象とした居場所作り ②多世代交流 ③ケアプラザの機能周知	4:子ども・青少年		・鶴ヶ峰地区の小学生とふれあいサロンに通う高齢者が囲碁・将棋を通して他世代交流、生き甲斐作りへと繋げる。	2	9
40	楽しいフラ教室	令和6年度	1:地域活動交流事業	2:発展させる ねらい	①交流の場の提供 ②趣味活動の機会を作り、生活意欲が持てるよう支援 ③閉居室利用団体の福祉保健活動の場支援	5:地域		貸室利用団体を講師としたフラ教室 11月～12月 計8回	8	56
41	旭ふれあい区民まつり 行政・PRコーナー出展	平成24年度	7:共催（１と２と３）	2:発展させる ねらい	地域ケアプラザについてブース来場者に知っていただくための機会とする。	5:地域		・パネル展示 ・地区別計画及びケアプラザ広報紙の配布 ・ミニゲーム企画 ・啓発グッズ配布 ・10月20日(日)開催	1	700
42	本宿小学校2年生 福祉教育	平成23年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	①ケアプラザ機能の周知 ②福祉教育プログラムの提供 ③高齢者や障がい者への正しい理解の啓発	7:その他		・ケアプラザ機能についての紹介 ・地域福祉保健計画の取り組み紹介	2	100
43	まちのバティシエと作ろう バレンタインクッキー	平成27年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	①交流の場の提供 ②ケアプラザ機能の周知 ③共に作業する事で障がい者理解の啓発につなげる	4:子ども・青少年		2月9日(日)開催 障がい者地域作業所に講師を依頼したバレンタインクッキー作り講座。	1	14
44	ふれあいまつり	平成21年度	7:共催（１と２と３）	1:優先的に取り組み	①ケアプラザ機能の周知 ②交流の場の提供 ③地区団体の活躍・機能周知の場の提供	5:地域		・地域団体の演技発表 ・地域作業所・地区団体による模擬店 ・認知症予防・特殊詐欺防止の啓発 ・薬剤師会による健康啓発コーナー など ・10月6日(日)開催	1	500

<b>■ 事業</b> 1：地域活動交流事業      2：地域包括支援センター運営事業 3：生活支援体制整備事業    4：共催（１と２）      5：共催（１と３） 6：共催（２と３）      7：共催（１と２と３）			<b>■ 事業の性質</b> 1：優先的に取り組みが求められる事業 2：福祉保健活動に発展させることを ねらいとした事業		<b>■ 主な対象者、従たる対象者</b> 1：高齢者      2：障害児・者    3：養育者及び乳幼児 4：子ども・青少年    5：地域      6：事業者 7：その他	
---	--	--	---	--	--	--

No	事業名	開始 年度	事業	事業の 性質	事業目的	主な 対象者	従たる 対象者 (複数選択 可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施 回数	延べ 参加 人数
46	出前講座(第1鶴の会)	令和6年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	地域住民や団体からの依頼による講座の開催	5:地域		講話 令和6年11月12日(木)第1鶴の会	1	35
47	出前講座(第2鶴の会)	令和6年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	地域住民や団体からの依頼による講座の開催	5:地域		講話 令和6年6月20日(木)第2鶴の会	1	30
48	出前講座(第4鶴の会)	令和6年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	地域住民や団体からの依頼による講座の開催	5:地域		講話 令和6年9月5日(木)第4鶴の会 令和6年10月3日(木)第4鶴の会	2	39